

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 千葉銀行

コード番号 8331 URL <http://www.chibabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 佐久間 英利

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長

(氏名) 大久保 寿一

四半期報告書提出予定日 平成21年11月26日

配当支払開始予定日

TEL 043-245-1111

平成21年12月10日

特定取引勘定設置の有無 有

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	118,546	△10.1	23,017	88.8	16,636	117.7
20年9月中間期	132,008	△2.9	12,189	△72.0	7,640	△72.6

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
21年9月中間期	18.61	—
20年9月中間期	8.54	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (国際統一基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	10,321,103	587,553	5.5	643.04	12.71
21年3月期	10,062,926	537,671	5.2	587.51	11.70

(参考) 自己資本 21年9月中間期 574,742百万円 21年3月期 525,129百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	6.50	—	4.50	11.00
22年3月期	—	5.50	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	5.50	11.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	240,000	△6.6	51,000	442.5	33,000	166.2	36.92

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年9月中間期	895,521,087株	21年3月期	895,521,087株
② 期末自己株式数	21年9月中間期	1,745,674株	21年3月期	1,703,663株
③ 期中平均株式数(中間期)	21年9月中間期	893,791,863株	20年9月中間期	893,836,579株

#### (個別業績の概要)

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	104,585	△11.2	22,035	98.3	16,371	122.8
20年9月中間期	117,793	△1.7	11,108	△71.0	7,346	△73.0

1株当たり中間純利益	
	円 銭
21年9月中間期	18.31
20年9月中間期	8.21

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国際統一基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	10,253,347	555,126	5.4	621.10	12.02
21年3月期	9,996,889	505,990	5.0	566.10	11.12

(参考) 自己資本 21年9月中間期 555,126百万円 21年3月期 505,990百万円

(注1)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	△8.1	48,000	630.6	32,000	182.5	35.80

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

2. 業績予想に関連する事項については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間のわが国経済をかえりみますと、輸出や生産の増加、公共投資の増加により、景気は持ち直しつつあります。一方、政府の景気対策効果により個人消費は底を打ちましたが、厳しい収益状況や先行きに対する不透明感から設備投資が減少したほか、厳しい雇用・所得環境も続いております。また、物価は、国内企業物価及び消費者物価とも前年比で下落を続けました。

金融情勢をみますと、短期金融市場では、無担保コール翌日物金利は、期を通して0.1%前後で推移しました。一方、長期国債の流通利回りは、期前半には財政出動による需給悪化懸念から1.5%台まで上昇した後、期後半には低下し、概ね1.3%前後で推移しました。期初8千円台であった日経平均株価は、景気回復期待等を背景に上昇し、期後半は概ね1万円台で推移いたしました。

このような金融経済環境のもと、当中間連結会計期間の経営成績につきましては以下のとおりとなりました。

経常収益は、有価証券利息配当金などの資金運用収益の減少や役務取引等収益の減少などにより、前年同期比134億61百万円減少し1,185億46百万円となりました。経常費用は、有価証券関係損失の改善や預金利息などの資金調達費用の減少などにより、前年同期比242億89百万円減少し955億29百万円となりました。

これらの結果、経常利益は前年同期比108億27百万円増加して230億17百万円となり、中間純利益は前年同期比89億95百万円増加して166億36百万円となりました。なお、1株当たり中間純利益金額は18円61銭となりました。

事業の種類別セグメントの状況につきましては、銀行業務の経常収益は前年同期比131億36百万円減少し1,081億30百万円、経常利益は前年同期比107億39百万円増加し225億27百万円となりました。また、リース業務の経常収益は前年同期比4億79百万円減少し92億24百万円、経常利益は前年同期比1億93百万円減少し4億7百万円、その他業務の経常収益は前年同期比1億8百万円増加し19億12百万円、経常利益は前年同期比2億56百万円増加し2億34百万円となりました。

## 2. 財政状態に関する定性的情報

主要勘定の動きは、次のとおりとなりました。

預金は、さまざまな金融商品・サービスを品揃えし、給与振込や年金受取口座など家計のメインバンクとしてご利用いただくことを目指して活動してまいりましたことにより、中間期末残高は前期末比1,129億円増加し、8兆6,142億円となりました。

貸出金は、法人・個人共にお客さまのお借入のニーズに積極的にお応えしてまいりましたことにより、中間期末残高は前期末比1,688億円増加し、7兆1,244億円となりました。また、特定取引資産は、前期末比650億円増加し4,574億円、有価証券は、前期末比629億円増加し1兆9,560億円となりました。

これらの結果、総資産の中間期末残高は、前期末比2,581億円増加し、10兆3,211億円となりました。

国際統一基準による自己資本比率は、前期末に比べ1.00%上昇し、12.71%となりました。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年5月15日に公表いたしました平成22年3月期の業績予想について、次のとおり修正しております。  
(単位：億円)

	連結業績予想			個別業績予想		
	前回公表 業績予想	今回公表 業績予想	増減	前回公表 業績予想	今回公表 業績予想	増減
経常収益	2,400	2,400	—	2,100	2,100	—
経常利益	490	510	20	460	480	20
当期純利益	310	330	20	300	320	20

業績予想は、市場環境が持ち直していることを受け、有価証券関係損益の改善を主因に修正を行っております。

※なお、上記の業績予想は、現在当行が入手可能な情報及び現時点での判断、評価、事実認識に基づいた仮定を前提としております。実際の業績は、今後想定されるさまざまな要因（国内外の経済、金利・株式市場等の状況変化）によって異なる結果となる可能性があります。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当ありません。

#### (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

(連結の範囲に関する適用指針)

「連結財務諸表における子会社及び関連会社の範囲の決定に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第22号平成20年5月13日）が平成20年10月1日以後開始する連結会計年度から適用されることになったことに伴い、当中間連結会計期間から同適用指針を適用しております。これによる影響はありません。

(その他有価証券に係る時価の算定方法の一部変更)

前連結会計年度の第3四半期連結会計期間より、その他有価証券のうち時価のある国内株式及び国内投資信託の評価を、連結決算日の市場価格等に基づく時価法から期末前1カ月の市場価格の平均等による方法に変更したため、前中間連結会計期間と当中間連結会計期間で算定方法が異なっております。

なお、前中間連結会計期間において変更後の算定方法を適用した場合は、「有価証券」は12,152百万円増加、「繰延税金資産」は5,184百万円減少、「その他有価証券評価差額金」は6,953百万円増加します。また、有価証券関係損失（減損処理額）は296百万円減少し、経常利益及び税金等調整前中間純利益はそれぞれ296百万円増加します。

5. 【中間連結財務諸表】  
 (1) 【中間連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	320,273	330,336
コールローン及び買入手形	29,631	37,000
買現先勘定	29,992	—
債券貸借取引支払保証金	9,861	10,350
買入金銭債権	51,552	56,308
特定取引資産	457,420	392,404
金銭の信託	29,660	28,618
有価証券	1,956,059	1,893,075
貸出金	7,124,455	6,955,624
外国為替	3,703	2,750
その他資産	108,397	109,960
有形固定資産	96,042	96,746
無形固定資産	8,771	8,312
繰延税金資産	60,169	89,159
支払承諾見返	101,267	113,279
貸倒引当金	△66,156	△60,999
資産の部合計	10,321,103	10,062,926
<b>負債の部</b>		
預金	8,614,251	8,501,320
譲渡性預金	125,786	153,668
コールマネー及び売渡手形	73,350	53,050
売現先勘定	218,954	198,051
債券貸借取引受入担保金	147,555	67,291
特定取引負債	20,896	18,720
借入金	231,504	248,189
外国為替	277	436
社債	40,000	40,000
その他負債	122,719	93,845
役員賞与引当金	—	40
退職給付引当金	19,146	18,982
役員退職慰労引当金	1,116	1,374
睡眠預金払戻損失引当金	730	962
ポイント引当金	697	623
特別法上の引当金	27	35
繰延税金負債	23	57
再評価に係る繰延税金負債	15,245	15,323
支払承諾	101,267	113,279
負債の部合計	9,733,549	9,525,255

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
資本金	145,069	145,069
資本剰余金	123,385	123,387
利益剰余金	297,962	285,233
自己株式	△1,241	△1,219
株主資本合計	565,175	552,469
その他有価証券評価差額金	3,888	△33,279
繰延ヘッジ損益	△1,984	△1,837
土地再評価差額金	7,662	7,777
為替換算調整勘定	—	△0
評価・換算差額等合計	9,566	△27,340
少数株主持分	12,811	12,541
純資産の部合計	587,553	537,671
負債及び純資産の部合計	10,321,103	10,062,926

(2) 【中間連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
経常収益	132,008	118,546
資金運用収益	93,020	82,702
(うち貸出金利息)	74,218	70,720
(うち有価証券利息配当金)	16,749	11,260
信託報酬	3	0
役務取引等収益	21,337	19,570
特定取引収益	1,856	1,897
その他業務収益	2,270	2,344
その他経常収益	13,520	12,031
経常費用	119,819	95,529
資金調達費用	19,397	9,731
(うち預金利息)	13,936	7,115
役務取引等費用	7,181	7,385
その他業務費用	13,426	1,314
営業経費	44,106	43,650
その他経常費用	35,707	33,447
経常利益	12,189	23,017
特別利益	2,581	4,433
固定資産処分益	223	42
償却債権取立益	2,176	4,383
金融商品取引責任準備金取崩額	180	7
特別損失	309	80
固定資産処分損	309	80
税金等調整前中間純利益	14,460	27,369
法人税、住民税及び事業税	12,074	6,758
法人税等調整額	△5,545	3,658
法人税等合計	6,529	10,416
少数株主利益	289	317
中間純利益	7,640	16,636

(3) 【中間連結株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
前期末残高	145,069	145,069
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	145,069	145,069
<b>資本剰余金</b>		
前期末残高	123,404	123,387
当中間期変動額		
自己株式の処分	△4	△1
当中間期変動額合計	△4	△1
当中間期末残高	123,399	123,385
<b>利益剰余金</b>		
前期末残高	283,583	285,233
当中間期変動額		
剰余金の配当	△4,916	△4,022
中間純利益	7,640	16,636
土地再評価差額金の取崩	—	115
当中間期変動額合計	2,724	12,729
当中間期末残高	286,307	297,962
<b>自己株式</b>		
前期末残高	△1,217	△1,219
当中間期変動額		
自己株式の取得	△97	△29
自己株式の処分	70	7
当中間期変動額合計	△26	△21
当中間期末残高	△1,243	△1,241
<b>株主資本合計</b>		
前期末残高	550,839	552,469
当中間期変動額		
剰余金の配当	△4,916	△4,022
中間純利益	7,640	16,636
自己株式の取得	△97	△29
自己株式の処分	66	5
土地再評価差額金の取崩	—	115
当中間期変動額合計	2,693	12,705
当中間期末残高	553,532	565,175

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	8,634	△33,279
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△19,165	37,168
当中間期変動額合計	△19,165	37,168
当中間期末残高	△10,531	3,888
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	300	△1,837
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	661	△146
当中間期変動額合計	661	△146
当中間期末残高	961	△1,984
土地再評価差額金		
前期末残高	7,777	7,777
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	—	△115
当中間期変動額合計	—	△115
当中間期末残高	7,777	7,662
為替換算調整勘定		
前期末残高	1	△0
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△7	0
当中間期変動額合計	△7	0
当中間期末残高	△5	—
評価・換算差額等合計		
前期末残高	16,713	△27,340
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△18,511	36,906
当中間期変動額合計	△18,511	36,906
当中間期末残高	△1,798	9,566
少数株主持分		
前期末残高	12,616	12,541
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△78	269
当中間期変動額合計	△78	269
当中間期末残高	12,537	12,811

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
純資産合計		
前期末残高	580,168	537,671
当中間期変動額		
剰余金の配当	△4,916	△4,022
中間純利益	7,640	16,636
自己株式の取得	△97	△29
自己株式の処分	66	5
土地再評価差額金の取崩	—	115
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△18,590	37,176
当中間期変動額合計	△15,897	49,882
当中間期末残高	564,271	587,553

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

(単位: 百万円)

	銀行 業 務	リー ス 務	その 他 務	計	消 去 又は全社	連 結
経 常 収 益						
(1)外部顧客に対する経常収益	120,699	9,526	1,782	132,008	—	132,008
(2)セグメント間の内部経常収益	567	177	21	766	(766)	—
計	121,267	9,703	1,803	132,774	(766)	132,008
経 常 費 用	109,479	9,102	1,825	120,407	(587)	119,819
経常利益 (△は経常損失)	11,787	601	△ 21	12,367	(178)	12,189

当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

(単位: 百万円)

	銀行 業 務	リー ス 務	その 他 務	計	消 去 又は全社	連 結
経 常 収 益						
(1)外部顧客に対する経常収益	107,583	9,056	1,906	118,546	—	118,546
(2)セグメント間の内部経常収益	547	167	6	720	(720)	—
計	108,130	9,224	1,912	119,267	(720)	118,546
経 常 費 用	85,603	8,816	1,678	96,097	(567)	95,529
経 常 利 益	22,527	407	234	23,170	(153)	23,017

(注) 1. 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。  
2. 事業区分は、連結会社の事業の内容により区分しております。なお、「その他業務」は、証券業等であり  
ます。

② 所在地別セグメント情報

全セグメントの経常収益の合計額に占める本邦の割合が 90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

③ 海外経常収益

海外経常収益が連結経常収益の 10%未満のため、海外経常収益の記載を省略しております。

6. 【中間財務諸表】  
 (1) 【中間貸借対照表】

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	320,043	329,727
コールローン	25,631	30,000
買現先勘定	29,992	—
債券貸借取引支払保証金	9,861	10,350
買入金銭債権	42,123	46,751
特定取引資産	457,163	392,183
金銭の信託	26,110	25,367
有価証券	1,955,767	1,893,347
貸出金	7,152,242	6,991,343
外国為替	3,703	2,750
その他資産	61,742	60,522
有形固定資産	89,834	90,841
無形固定資産	8,571	8,131
繰延税金資産	53,178	82,716
支払承諾見返	72,027	82,838
貸倒引当金	△54,647	△49,982
資産の部合計	10,253,347	9,996,889
<b>負債の部</b>		
預金	8,643,592	8,529,344
譲渡性預金	125,786	153,668
コールマネー	73,350	53,050
売現先勘定	218,954	198,051
債券貸借取引受入担保金	147,555	67,291
特定取引負債	20,896	18,720
借入金	230,472	247,479
外国為替	277	436
社債	40,000	40,000
その他負債	89,241	63,641
未払法人税等	5,662	973
その他の負債	83,578	—
役員賞与引当金	—	40
退職給付引当金	18,702	18,550
役員退職慰労引当金	964	1,148
睡眠預金払戻損失引当金	730	962
ポイント引当金	424	349
再評価に係る繰延税金負債	15,245	15,323
支払承諾	72,027	82,838
負債の部合計	9,698,221	9,490,899

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
資本金	145,069	145,069
資本剰余金	122,134	122,134
資本準備金	122,134	122,134
利益剰余金	279,862	267,399
利益準備金	50,930	50,930
その他利益剰余金	228,932	216,468
別途積立金	202,971	202,971
繰越利益剰余金	25,961	13,497
自己株式	△1,241	△1,219
株主資本合計	545,824	533,382
その他有価証券評価差額金	3,625	△33,331
繰延ヘッジ損益	△1,984	△1,837
土地再評価差額金	7,662	7,777
評価・換算差額等合計	9,302	△27,392
純資産の部合計	555,126	505,990
負債及び純資産の部合計	10,253,347	9,996,889

(2) 【中間損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
経常収益	117,793	104,585
資金運用収益	92,845	82,543
(うち貸出金利息)	73,647	70,235
(うち有価証券利息配当金)	17,240	11,668
信託報酬	3	0
役務取引等収益	17,274	15,367
特定取引収益	1,687	1,664
その他業務収益	2,270	2,341
その他経常収益	3,711	2,668
経常費用	106,685	82,549
資金調達費用	19,415	9,734
(うち預金利息)	13,986	7,154
役務取引等費用	8,233	8,572
その他業務費用	13,426	1,314
営業経費	41,329	41,079
その他経常費用	24,280	21,848
経常利益	11,108	22,035
特別利益	2,156	4,401
特別損失	222	69
税引前中間純利益	13,041	26,367
法人税、住民税及び事業税	10,830	5,531
法人税等調整額	△5,135	4,463
法人税等合計	5,695	9,995
中間純利益	7,346	16,371

## (3) 【中間株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
前期末残高	145,069	145,069
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	145,069	145,069
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
前期末残高	122,134	122,134
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	122,134	122,134
<b>その他資本剰余金</b>		
前期末残高	16	—
当中間期変動額		
自己株式の処分	△4	—
当中間期変動額合計	△4	—
当中間期末残高	12	—
<b>資本剰余金合計</b>		
前期末残高	122,151	122,134
当中間期変動額		
自己株式の処分	△4	—
当中間期変動額合計	△4	—
当中間期末残高	122,146	122,134
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>		
前期末残高	50,930	50,930
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	50,930	50,930
<b>その他利益剰余金</b>		
前期末残高	215,887	216,468
当中間期変動額		
剰余金の配当	△4,916	△4,022
中間純利益	7,346	16,371
自己株式の処分	—	△1
土地再評価差額金の取崩	—	115
当中間期変動額合計	2,429	12,463
当中間期末残高	218,316	228,932

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>利益剰余金合計</b>		
前期末残高	266,817	267,399
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△4,916	△4,022
中間純利益	7,346	16,371
自己株式の処分	—	△1
土地再評価差額金の取崩	—	115
当中間期変動額合計	2,429	12,463
当中間期末残高	269,247	279,862
<b>自己株式</b>		
前期末残高	△1,217	△1,219
<b>当中間期変動額</b>		
自己株式の取得	△97	△29
自己株式の処分	70	7
当中間期変動額合計	△26	△21
当中間期末残高	△1,243	△1,241
<b>株主資本合計</b>		
前期末残高	532,820	533,382
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△4,916	△4,022
中間純利益	7,346	16,371
自己株式の取得	△97	△29
自己株式の処分	66	5
土地再評価差額金の取崩	—	115
当中間期変動額合計	2,398	12,441
当中間期末残高	535,218	545,824
<b>評価・換算差額等</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
前期末残高	8,214	△33,331
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△18,990	36,956
当中間期変動額合計	△18,990	36,956
当中間期末残高	△10,776	3,625
<b>繰延ヘッジ損益</b>		
前期末残高	300	△1,837
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	661	△146
当中間期変動額合計	661	△146
当中間期末残高	961	△1,984

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>土地再評価差額金</b>		
前期末残高	7,777	7,777
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	—	△115
当中間期変動額合計	—	△115
当中間期末残高	7,777	7,662
<b>評価・換算差額等合計</b>		
前期末残高	16,291	△27,392
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△18,329	36,695
当中間期変動額合計	△18,329	36,695
当中間期末残高	△2,037	9,302
<b>純資産合計</b>		
前期末残高	549,111	505,990
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△4,916	△4,022
中間純利益	7,346	16,371
自己株式の取得	△97	△29
自己株式の処分	66	5
土地再評価差額金の取崩	—	115
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△18,329	36,695
当中間期変動額合計	△15,930	49,136
当中間期末残高	533,181	555,126

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。